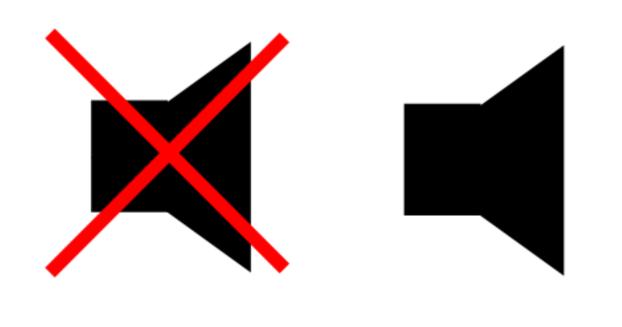
### 写経 3-2:ミュートボタンを設置しよう!

Mozilla maker party 2014-summer 2014.8.21

中央大学理工学部有志

#### 今回の目標

• 音を消すボタン (ミュートボタン)を設置しよう!



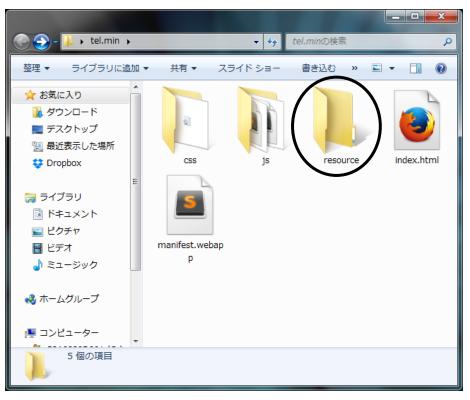


#### 今からやること

- 14:50 15:20 (予定)
- ・作業の準備をしよう
- ミュートボタンの画像を保存しよう
- index.html を再編集しよう
- sound.js を再編集しよう
- screen.js を再編集しよう



#### 作業の準備をしよう



"tel.min"フォルダ内に、 "resource"フォルダを 作る。



#### ミュートボタンの画像を保存しよう

以下の url にある画像を、 "resource"フォルダに保存する。

http://goo.gl/6dXYeQ

http://goo.gl/5aLNv3



#### index.html を編集しよう

• 前に作った、"index.html"を編集しよう。

- その内容は次のスライドの通り。
- スライドの中の青文字が書き足す部分。



## index.html を編集しよう (前編)

```
<!DOCTYPE html>
<html>
<head>
  <meta charset="utf-8">
  <title>tel.min</title>
  <meta name="description" content="">
  <meta name="viewport" content="width=device-width">
  <link rel="stylesheet" href="css/style.css">
  <script src="js/main.js"></script>
  <script src="js/screen.js"></script>
  <script src="js/sound.js"></script>
 </head>
```

# index.html を編集しよう(後編)

```
<body>
 <br>
 <div id="print_title">tel.min</div>
 <br><br><
 <div id="print_lx"> </div>
 <br><br><br><br><
 <button type="button" onclick="onMuteButton()">
   <img src="resource/mute.png" id="imgButton">
 </button>
</body>
</html>
```

### sound.js を編集しよう

前に作った、"sound.js"を編集しよう。

- その内容は次のスライドの通り。
- スライドの中の青文字が書き足す部分。

前半部分に変更はないので、 次のスライドの内容をファイルの後ろに 追加しよう。



### sound.js を編集しよう

```
ミュートする
  mute が true だったら音量を0にして false だったら音量を
1にする
setMute = function( mute ){
     if(mute == true) gGainNode.gain.value = 0;
     else gGainNode.gain.value = 0.2;
```

### screen.js を編集しよう

• 前に作った、"screen.js"を編集しよう。

- その内容は次のスライドの通り。
- スライドの中の青文字が書き足す部分。



# screen.js を編集しよう(前編)

```
// ミュートされていたら true
var nowMute = true;
// 照度を色の256段階に変換
lx2Rgb = function( lx ) {
  if(lx > 1000) {
   return 0;
 else {
          rgbValue = 255 - (lx/1000)*255;
          return Math.round(rgbValue);
```

## screen.js を編集しよう(中編)

```
// 照度センサーの値が変わると呼ばれる関数
// lx 明るさ(単位ルクス)
changeScreen = function( lx ) {
 // 文字の色を変化させて、数字を変化させる
 txRGB = Ix2Rgb(Ix);
 document.getElementById("print_lx").style.color = 'rgb(' + txRGB + ',' + txRGB + ', '+
txRGB + ')';
 document.getElementById("print lx").innerHTML = lx + '[lx]';
  // 背景を変化させる
 bgRGB = 255-txRGB;
 document.body.style.backgroundColor = 'rgb(' + bgRGB + ','
                                     + bgRGB + ', '+ bgRGB + ')';
```

# screen.js を編集しよう(後編)

```
ミュートボタンが押された
onMuteButton = function() {
 // ミュートしてなかったらミュートする
 if( nowMute ) {
   setMute( false );
           nowMute = false;;
   document.getElementById("imgButton").src = "resource/unmute.png";
 // ミュート状態だったらミュートにする
 else {
           setMute( true );
           nowMute = true;
   document.getElementById("imgButton").src = "resource/mute.png";
```

#### 作ったものを確認してみよう



- アプリを開くと、次のような画面が現れる。
- ミュートボタンを押すと、 音が聞こえなくなり、 ボタンの画像が変わる。



#### 動かない場合

以下の URL の Web サイトにて、 今回紹介したファイルは 全て公開されているので、 緊急時にはここからファイルを 保存してください。

https://github.com/chuo-u-openproject/tel.min



